

# 大好きだよ さくらちゃん・ゆうきくん

## 1 さくらちゃんの結婚相手は、さくらちゃんに決めてほしい



11月7日、朝からいつも以上に鳴き続ける雌ヤギのさくらの様子を見た子どもたちは、さくらをお母さんにしてあげたい、という気持ちをさらに強くしていきました。

話し合いの中でIさんが「今までは、私たちが全部決めてきた。だから、さくらちゃんの結婚相手は、さくらちゃんに決めてほしい」と発言したことをきっかけに、さくらのこれからをどうしたらいいのかを考えました。そして、全員でグリーンファームまで行き、さくらに雄ヤギさんを選んでもらうことにしました。

11月27日、グリーンファームへ行きました。グリーンファームに着くと、すぐにさくらと

雄ヤギのアルタくんを一緒にしました。出会った瞬間、さくらは、アルタくんから逃げ始めました。しかし、アルタくんは猛然とさくらを追いかけ続けました。アルタくん以外の3頭は、さくらを追いかけはするものの、すぐに追いかけるのをあきらめてしまいました。しかし、アルタくんは、最後までさくらを追いかけ回し続け、最後まで、さくらに近づこうとするアルタくんの姿がありました。その姿を見た子どもたちは「アルタくんは、さくらちゃんのことを気に入ってくれたんだね」と言い、少しの日数、さくらはグリーンファームに留まり、アルタくんと一緒に場所で過ごすことにしました。

## 2 ようこそ ゆうきくん

さくらとアルタくんが、本当に交尾したかどうか分からない状態だったことから、子どもたちは、新しい雄ヤギを連れてくることを決めました。

12月19日、グリーンファームから雄ヤギのゆうきがやってきました。この日が、さくらの発情予定日だったこともあり、すぐに小屋に入れて、2頭の様子を小屋の外から見守りました。しかし、グリーンファームの時のように、ゆうきがさくらを追いかけることもせず、隣同士で草を食べたり、小屋の中を程よい距離を取りながら歩いたりしていました。翌20日も同じような様子だったことから、さくらの発情が来なかった可能性が高まっていきました。



## 3 ゆうきくん 大好きだよ ありがとう



その後、さくらの発情が一度も来ていないことから、子どもたちの赤ちゃんへの期待はさらに高まっていきました。

しかし、ゆうきが、何度も小屋を頭突きしたり、さくらのお腹を頭突きする姿を何度も見た子どもたちは、ゆうきをグリーンファームへ返すことがいいのか考え始めました。何度も考えていくなかで、さくらとゆうきがいつも一緒にいたり、ゆうきがさくらを守ったりする姿を見たことから、どうしても決断できずにいました。しかし、グリーンファームでの現況を聞いたことから、別れを決断しました。

2月7日、子どもたちは、さくらとゆうきを思い、さくらのお腹の中にいるであろう赤ちゃんを思いながら、全力で自分たちの思いを音楽会で届けました。わずか2か月だったけれど、ゆうきは、今も心の中にいます。さくらちゃんのお腹の中に赤ちゃんがいることを願って日々を過ごしています。